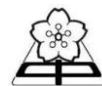




桜台中通信 No.7

校訓「自主・敬愛・健康」



令和3年8月25日発行 校長 池内容子

◎新型コロナウイルス感染症の対策を徹底しましょう！

デルタ株への置き換わりが進む中で、全国的に新規感染者数が増加しています。桜台中学校でも夏季休業期間中の部活動でクラスターが確認され、今後も感染者数の増加が心配されます。新学期を迎えるにあたり、改めて感染対策の徹底をお願いします。

3密を防ぐ、マスクの着用、黙食、手洗いうがい、換気の徹底はもちろんのこと、発熱等の風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、自宅で休養して医療機関にかかってください。2,3日前から同居の家族に同じような症状が見られる場合も、登校を控えてください。

◎夏休み期間中に部活動などさまざまな活動でたくさん表彰されました。

全校集会で表彰ができないので、改めて後日、臨時桜台中通信で7月以降に表彰された人を紹介します。コロナ禍の中、本当によく頑張ってくれました。バスケットやテニス、バレーの試合、久米田池を走る陸上部、コンクール前の吹奏楽、ピロティで踊る芸能部、練習試合をする野球部、Nコンに向けた合唱部、他にも無観客でなければもっとたくさん見に行きたかったです。暑さに負けずに一生懸命頑張るみなさんの姿は、オリンピックや甲子園で活躍する選手に負けず劣らず素敵です。これからも頑張ってください。

◎自分の好きなこと「探究」しましたか？

夏休みに入る時に「自分の課題を一つ見つけて『探究』してみよう!」と課題を出しました。3年生は、「なぜこの高校に行きたいのか?」、1・2年生は「好きなことは何?」「何を知りたい?」「何ができるようになりたい?」など。自分一人で「探究」できるようになることは大事です。このコロナ禍で明らかになってきたことは、目の前で日々刻々と変化する状況に対応する力が必要で、身近な社会の問題の解決に向けて、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動する力が求められています。そこでは絶対の「正解」よりも、「納得解」や「最適解」が期待されます。これから目の前に広がる未知の状況や問題状況を解決するために、異なる多様な他者と協働しながら、自らの知識を自在に活用・発揮していくことが期待されるのです。これからの未来を生き抜くために、まだ「探究」をしていない人は、身近な好きなことから「探究」を始めてください。

◎タブレット端末を持ち帰ります。

現在の爆発的な感染拡大の状況によっては、2学期においても学校や学年、学級ごとの長期臨時休業等が予想されます。学習者用タブレット端末を持ち帰ることで、Google Meetでリモートで対話したり、eライブライDL学習、課題の送受信など可能になります。先生方も夏休み中に複数回ICTの活用研修で効果的な活用方法を学びました。今後授業でも自宅でもタブレット端末を有効に活用していきたいと思っています。



◎緊急事態宣言の延長を受けて、行事予定の変更があります。

9/12までの緊急事態宣言の延長に伴い、9月の学校教育活動への制限が8/20より厳しくなりました。9月の大きな行事の予定が変更になります。

8/27(金)1・2年課題テスト→9/2(木) (3年チャレンジテストと同日)

9/15(水)2年校外学習→12月中旬日程調整中 ※2年弁当持参

9/26(日)~28(火)3年修学旅行→変更日程調整中 ※3年弁当持参

いずれも、変更日程が決まり次第お知らせします。

◎ポジティブに、今、できることを考える

「闇があるから 光がある 苦があるから 楽がある 闇を生かせ 苦を生かせ」

詩人の坂村真民先生の詩です。コロナ禍の今は、「闇と苦」の時代かもしれない。でも、この「闇と苦」を乗り越えた先には「光」や「楽」が待っている。今を精一杯いきることこそが、「闇を生かし、苦を生かす」ことになる。嘆くばかりでは何も始まらない。こんな時だからこそ、今何ができるのかを常に考え、できることをポジティブに挑戦して欲しい。今日から始まる「東京2020 パラリンピック」は様々な苦難を乗り越えた選手たちが、自分が心底ほれ込んだ競技で輝く姿を見せてくれると思います。ぜひ、みなさんにも観て学んで、ポジティブにいろんなことに挑戦してほしいです。